

「第3期檜原市子ども・子育て支援事業計画策定に関するアンケート調査」における 保育園利用ニーズの分析

【分析の結論】

今回調査の回答者のうち、半数近くが保育所を利用していませんが、そのうちの3割の方（166 人）が保育所の利用を希望しています。学年齢別で内訳をみると、新生児から0・1歳において利用ニーズが高く、未利用者の7割程度が保育所の利用を希望しています。また、市に対する要望としても、保育所等の増加という意見が全体平均より高くなっています。

（1）分析に活用した設問

項目	Q	設問	内容
4	1	年間を通じて平日に利用している施設やサービス	選択肢1「私立保育園・私立認定こども園」 選択肢2「市立保育所」 が該当
4	9	平日の教育・保育として今後定期的に利用したい施設やサービス	選択肢1「私立保育園・私立認定こども園」 選択肢2「市立保育所」 が該当
11	2	檜原市に求める子育て支援の充実	選択肢5「保育園（所）や認定こども園を増やしてほしい」が該当

（2）分析方法

①サービス未利用かつ利用希望者の抽出

4-1「年間を通じて平日に利用している施設やサービス」において選択肢1・2を選択せず、かつ4-9「平日の教育・保育として今後定期的に利用したい施設やサービス」において選択肢1・2を選択した場合に新規利用のニーズありと判定

②サービス未利用かつ利用希望者の詳細整理

①で抽出した対象者について、学年例・家族構成・家庭類型の視点から整理し、属性ごとの利用ニーズを抽出

③サービス未利用かつ利用希望者の要望確認

①で抽出した対象者について、11-2「檜原市に求める子育て支援の充実」において選択肢5を選択した割合を全体平均と比較

(3) 分析結果

①サービス未利用かつ利用希望者の抽出

今回調査では、保育所を利用していないと回答した方は 552 人おり、そのうち保育所を利用したいと回答した方は 166 人いました。保育所未利用者に占める割合は 30.1%となっています。

回答者総数		1,131 人
保育所未利用者		552 人
うち利用希望者	人数	<u>166 人</u>
	未利用者に占める割合	<u>30.1%</u>

②サービス未利用かつ利用希望者の詳細整理

サービス未利用かつ利用希望者の詳細については以下の通りです。

学年齢でみると、新生児及び0歳、1歳の利用希望が高くなっています。家族構成では顕著な傾向はみられませんが、家庭類型でみると、父親・母親ともにフルタイムで勤務している世帯の場合に利用希望が高くなっています。

		回答者数 (該当層)	うち 未利用者	未利用かつ 利用希望者	未利用者に占め る利用希望者の 割合	該当層に占める 未利用かつ利用 希望者の割合
学年齢	R5.4.2~	18	18	13	72.2	72.2
	0歳児	96	85	65	76.5	67.7
	1歳児	108	58	40	69.0	37.0
	2歳児	110	47	14	29.8	12.7
	3歳児	97	43	4	9.3	4.1
	4歳児	334	141	12	8.5	3.6
	5歳児	368	160	18	11.3	4.9
家族構成	二世代世帯	970	467	154	33.0	15.9
	三世代世帯	79	47	5	10.6	6.3
	ひとり親世帯	51	24	5	20.8	9.8
	その他	31	14	2	14.3	6.5
家庭類型	ひとり親	61	24	5	20.8	8.2
	フルタイム×フルタイム	361	63	36	57.1	10.0
	フルタイム×パートタイム（長時間）	225	62	15	24.2	6.7
	フルタイム×パートタイム（短時間）	87	60	7	11.7	8.0
	専業主婦（夫）	389	338	102	30.2	26.2
	パートタイム×パートタイム（長時間）	0	-	-	-	-
	パートタイム×パートタイム（短時間）	0	-	-	-	-
	無業×無業	8	5	1	20.0	12.5

③サービス未利用かつ利用希望者の要望確認

サービス未利用かつ利用希望者の市に対する要望として、選択肢「保育園（所）や認定こども園を増やしてほしい」と回答した件数は 123 件で、利用希望者の 74.1%となっています。当該選択肢について市全体での回答割合は 32.7%で、40 ポイント以上の差が生じています。